

# 第30回全国高等学校総合文化祭「京都総文」平成18年度開催

第30回全国高等学校総合文化祭（愛称：京都総文）が平成18年度京都府で開催されます。

全国高等学校総合文化祭は、「文化部のインターハイ」ともいえる全国の高校生による芸術文化の祭典で、総合開会式や京都市内パレード、演劇、合唱など全20の部門による発表や展示を予定しています。「京都」にふさわしい全国的、国際的な広がりを持った若人の創造・発信の場として、平成9年度に開

催された「京都総体」（平成9年度全国高等学校総合体育大会京都大会）における「一人一役」運動の成果を受け継ぎ、府内高校生の主体的、積極的な参加・協力による実りある大会を目指します。

また、平成17年度には第22回京都府高等学校総合文化祭をプレ大会と位置づけて実施します。

高校生による若さあふれる芸術文化の祭典「京都総文」に御期待ください。

開催期間 平成18年8月2日(水)～6日(日)

大会テーマ

「咲き誇れ 京ここから 翔びたとう 未来にむかって」

作者：亀谷 涼子（京都府立東舞鶴高等学校1年）

大会イメージソング 「夢のかげら」

作者：吉田 育子（京都府立桃山高等学校3年）

【大会マーク】

【ポスター原画】

【マスコットキャラクター】



大会テーマ等は平成16年6月24日の京都府実行委員会第1回総会で決定したものです。

ポスター原画

作者：稲岡 俊二（京都芸術高等学校2年）

マスコットキャラクター 「きょうちゃん」

作者：中村 美紀（京都府立亀岡高等学校1年）

学年は募集当時（平成15年度）のもの

大会マーク

制作：京都府高等学校芸術文化連盟 美術・工芸部門

第30回全国高等学校総合文化祭「京都総文」の詳細につきましては、

「京都総文」ホームページ(URL <http://www.kyotosobun.jp>)

京都府教育委員会ホームページ

(URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be>)で御覧いただけます。

開催部門（開催市町）

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 演劇（八幡市）                | 写真（京都市）           |
| 合唱（京都市）                | 放送（京都市）           |
| 吹奏楽（舞鶴市）               | 囲碁（京都市）           |
| 器楽・管弦楽（京都市）            | 将棋（京都市）           |
| 日本音楽（長岡京市）             | 弁論（精華町）           |
| 吟詠剣詩舞（綾部市）             | 小倉百人一首かるた（京都市）    |
| 郷土芸能（城陽市）              | 新聞（京都市）           |
| マーチングバンド・パトントワリング（宇治市） | 文芸（亀岡市）           |
| 美術・工芸（京都市）             | (協賛)「京都」(京丹後市 他)  |
| 書道（京都市）                | (協賛)盲・聾・養護学校（京都市） |

## 優秀教職員を表彰

京都府教育委員会では、意欲と情熱を持って日々熱心に教育実践等に取り組んでいる50名の優秀な教職員を表彰します。平成16年11月1日(月)に表彰式を行い、その後、教育実践交流セミナーを実施し、互いの教育実践の交流などを行います。

【50音順・敬称略】

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| <p>&lt;小学校 - 15名&gt;</p> <p>丹波町立丹波ひかり小学校 教 諭 稲川 元 美 紀<br/>八木町立吉富小学校 教 諭 養 玉 直 子<br/>宇治市立平盛小学校 教 諭 養 護 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>綾部市立綾部小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>向日市立第6向陽小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>久御山町立御牧小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>八幡市立中央小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>長岡京市立長岡第四小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>加茂町立加茂小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>八幡市立美濃山小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>綾部市立中筋小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>京丹後市立佐津小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>宮津市立吉津小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>亀岡市立亀岡小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>亀岡市立保津小学校 教 諭 徳 中 鳴 野 則 秀<br/>&lt;中学校 - 16名&gt;</p> <p>木津町立木津第二中学校 教 諭 足 立 臣 仁</p> | <p>府立洛北高等学校附属中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>舞鶴市立和田中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>舞鶴市立青葉中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>城陽市立東陽中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>精華町立精華中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>宮津市立宮津中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>園部市立園部中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>宇治市立横島中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>福知山市立南陵中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>京田辺市立田辺中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>福知山市立立新中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>岩滝町宮津市立組合立立中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>井手町立泉ヶ丘中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>京丹後市立峰山中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>向日市立勝山中学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>&lt;高等学校 - 17名&gt;</p> <p>南陽高等学校 教 諭 大 笠 誠 卓<br/>八幡高等学校 教 諭 大 笠 誠 卓</p> | <p>論 議 沖 田 悟 傳<br/>論 議 奥 水 孝 志<br/>論 議 河 村 保 世<br/>論 議 久 保 田 益 弘<br/>論 議 黒 田 見 和 弘<br/>論 議 塩 白 瀬 野 幸 幸<br/>論 議 波 瀨 野 根 樹 幸<br/>論 議 曾 根 野 山 勢 芳<br/>論 議 段 野 山 勢 芳<br/>論 議 西 能 半 野 良<br/>論 議 森 野 本 一 岳<br/>論 議 山 本 一 岳</p> | <p>北 鳥 峯 山 京 都 山 峰 桃 工 苑 宮 農 洛 綾 園 東 岐 峯 直 官 南<br/>嵯 峨 高 等 学 校 教 諭 小 野 敏 彦<br/>高 等 学 校 教 諭 木 内 芳 雅<br/>学 校 教 諭 高 田 中 康 真<br/>校 校 務 員 高 田 谷 長 真 由<br/>校 校 務 員 田 中 本 島 太 美<br/>校 校 務 員 高 橋 本 下 雄 男<br/>校 校 務 員 津 松 三 宮 重 勇<br/>校 校 務 員 北 部 高 岡 二<br/>校 校 務 員 宇 治 高 山 夫<br/>校 校 務 員 野 高 米 沢 孝<br/>校 校 務 員 野 高 米 沢 俊<br/>&lt;盲・聾・養護学校 - 2名&gt;</p> <p>官 山 城 養 護 学 校 教 諭 谷 口 政 芳<br/>南 山 城 養 護 学 校 教 諭 堅 本 恭 寛</p> |
|--|--|--|---|

## 城陽市立北城陽中学校

『理科大好きスクール』

『京都夢・未来校』で学力大幅アップ

学力充実の一環として、文科省指定「理科大好きスクール」、府教委指定「京都夢・未来校」による研究実践を取り入れた城陽市立北城陽中学校では、理科の授業で2学級を3講座に分ける少人数、習熟度別授業を実施。学力の大幅なポトムアップなど好結果が生じています。難しい『電流・電圧』のテストにおいては、基礎コースで7割、発展コースで9割の生徒が学習目標を達成。また、理科好きの生徒も増えてきました。発展コースの教材開発が現在の課題ですが、休日にも地域の親子や小・中学生を対象に「理科大好き実験講座」も開講。社会人講師の京都大学名誉教授竹中亨先生による『原子・分子』の授業では、生徒たちは世界の知性に挑むかのように真剣なまなざしで臨んでいました。なお、本校では2年間の実践を発信する研究発表会を10月28日に開催します。



きょういく

きた

みなみ

## 三和町立菟原小学校・細見小学校・川合小学校

体験して感じて表現・楽しい英語活動

三和町の小学校ではNPO法人の「英語活動教材」と各校が計画する「総合的な学習の時間」(国際理解教育)の教材をもとに教材開発をし、子どもたちの興味や好奇心を引き出しながら授業を進めています。日本在住外国人の数を調べたり、クイズを作ったり、実際に外国の人と交流を行うなど参加・体験・調べ学習を大切にしています。体験活動に必要なときや学習の中で感じたこと等を英語で表現します。英語表現が苦手だった児童も意欲的に学んでいます。

平成15・16年度文部科学省指定「NPO等と学校教育の連携の在り方」についての実践研究事業の研究発表会を平成16年11月26日に三和町立菟原小学校で開催する予定です。

